このリリースの新規情報および変更情報

この章の内容は、次のとおりです。

- このリリースの新規情報および変更情報，1 ページ

このリリースの新規情報および変更情報

次の表は、この最新リリースに関するマニュアルでの主な変更点の概要を示したものです。 この表は、このマニュアルに加えられたすべての変更点やこのリリースのすべての新機能を網羅しているわけではありません。

表 *1*：*Cisco UCS Director*、リリース *4.1.0.3* の新機能および動作変更

機能	説明	参照先
OpenLDAP のサポート	Cisco UCS Director では、Active Directory に加え、OpenLDAP もサポートされるようになりました。	認証の環境設定の設定
電子メール テンプレート	電子メール通知の内容を変更できます。	電子メールテンプレートの使用
VMの注記	VMに関する注釈を指定できます。	システム ポリシーの設定
リンク クローン設定のサポート	VM のクローニング中に、リンク クローンを指定できます。	VM のクローニング

表 *2*：*Cisco UCS Director*、リリース *4.1* の新機能および動作変更

機能	説明	参照先
詳細な制御	次の機能が追加されました。 • UCS Director 拡張性導入モデルでは、システム タスクのリモート処理を使用して、システム タスクをリモート実行できます。 • Cisco UCS Director でサービス プロバイダーを有効にできます。	詳細な制御
チャージバック機能	Cisco UCS Director のチャージバック機能がいくつか変更されました。	チャージバック モジュールの使用方法
CloudSense 分析	新しいレポートが追加され、既存のいくつかは削除されました。	CloudSense 分析について
インフラストラクチャ システム パラメータ	インフラストラクチャ システム パラメータが変更されました。	システム パラメータの設定
インベントリ管理	ダッシュボードを使用して、システム インベントリをモニタできます。 物理インフラストラクチャへのすべての変更は、ダッシュボードに反映されます。 ダッシュボードには、管理作業のための、全体的なシステム レベルのインフラストラクチャ情報が表示されます。	インベントリ管理
ライセンス使用状況履歴	ネットワーク リソースの利用状況を把握するために、ライセンス済みのネットワーク コントローラとストレージ コントローラ、サーバ、サーバとデスクトップの VM、および Small Pod と Medium Pod の数を経時的にトラッキングできます。	ライセンス使用状況履歴の表示

機能	説明	参照先
マルチドメイン マネージャ アカウント	Cisco UCS Director リリース v4.1 では、マルチドメインがサポートされています。 新しく作成された物理アカウント用にマルチドメイン マネージャ アカウントを作成できます。	マルチドメイン マネージャ アカウントの追加
マルチディスク VM プロビジョニング	Cisco UCS Director リリース v4.1 では、テンプレートに基づくマルチディスク VM プロビジョニングがサポートされています。	マルチディスク VM プロビジョニング
ネットワーク ポリシー	ネットワーク ポリシーの情報が変更されました。	ポリシーの管理
物理インフラストラクチャ	物理インフラストラクチャに関する章が追加されました。 Cisco UCS Director では、新しく作成された物理アカウントのすべてのコンポーネントを検出します。	物理インフラストラクチャの管理
Self-Service のプロビジョニング	VM に対して Self-Service のプロビジョニングを行う方法がいくつか変更されました。	Self-Service のプロビジョニングの使用方法
サイト管理	新しく作成された物理アカウント用にサイトを作成できます。	サイトの追加
システムのタスク	データ収集などのシステム タスクの処理は、VM サービス ノードに委任できます。	システム タスクの管理
UCS Director ライセンスの更新	製品認証キー（PAK）を使用してライセンスを更新します。	ライセンスの更新
仮想マシン（VM）のリース時間	選択した VM のリースの失効時間をユーザが設定できます。	仮想マシンのリース時間の設定

機能	説明	参照先
VM タスク	次の VM タスクが追加されました。 • VNC のテスト：トラブルシューティングの目的で、VNC の接続をテストできます。 • クローン：既存の VM のクローン、つまりコピーを作成して、同一または同様の品質の新しい VM を作成できます。 • VM の VDC への移動：VDC システム ポリシーのルールが VM で適用されるように、VM を VDC に移動できます。 • VM 再同期：VM の時間が UCS Director と定期的に再同期される間隔を分単位で設定できます。	VM アクションの管理